

SAIN

健康な
住まいと
暮らしの
サイン

連載 ● 企画

空気がうまい家
全国体感録
人と暮らしを
たずねて

好評

こだわりプレゼント

特集

Japan Home & Building Show 2015

「ジャパンホームショー」レポート

2015 冬
vol.47
presented by
KAIKEN

「無添加」というだけでは「健康住宅」と言えない？

「無添加」という言葉を聞いて皆様はどのように感じられますか？「添加物が入っていないので体に良く健康になれる」と感じられる方がほとんどではないでしょうか。実際、添加物が多く使われているより、出来る限り入っていないほうが体に良いことは間違いありません。しかし「無添加」という表示は、添加物が一つでも入っていないければ、無添加として商品が出せるという曖昧な定義のもとにあります。

例えば、合成着色料を使用していない商品であれば、防腐剤が入っていてもその商品は無添加商品といえるのです。食品はもちろん、石鹸やシャンプー、化粧品など私たちが口に入れるものから肌に直接ふれるものに「無添加」という言葉を目していることでしょうか。その中で「全成分無添加」という商品、ましてや原料もすべて無添加という商品などは見ることが少ないと思います。いえ、ほとんどないでしょう。では、全ての原料・成分が無添加であれば安全なのでしょうか？

また、私たちが日々住まう家考えたときはどうでしょうか。やはりすべて無添加とは言えません。住宅の内部を可能な限り木や漆喰などの自然な材料で作ったとしても、お風呂、キッチン、トイレ、サッシ、換気扇、照明などの設備機器は化学建材になるでしょうし、木の表面は何か塗っているのではないかと、また塗っている場合、その塗料は安全なのか、使用されている接着剤・防蟻剤は大丈夫なのかなど。さらに木の原産国はどこなのか？素材は天然そのままたまなのか？内壁の材料は？などなどたくさん疑問が生まれてくるでしょう。

また、全くの自然のものであっても、木を糊で固めた集材材であっても、海外から入ってきて薬品づけになっていても、表面に何か塗ってあっても、防腐剤や糊が使用されている珪藻土も、自然素材がひとつも入ってれば、その商品は全て自然素材という枠の中にくくられてしまいます。家においては「自然素材」「無添加」というイメージも強いでありますが、どちらにしても定義は曖昧なのです。

「空気がうまい家」をつくるカイケンの健康自然建材

幻の漆喰®



天然の空気清浄器
有明海の赤貝や銀杏草（海藻）などを使った完全天然素材の壁材。光と熱に反応する独自の光熱触媒作用を持ち、半永久的に室内の化学物質や有害物質を吸着・分解して住空間の空気を清浄に保ちます。ホコリも減ってお掃除もラクに。

幻の漆喰®10の特徴

- ① 焼肉などの臭いは2時間程度でほとんど感じなくなる
- ② タバコの煙臭いは吸いながら分解
- ③ ベット臭はほとんど感じない
- ④ ベットのうぶ毛がほとんど浮遊しない
- ⑤ 手垢が付きにくい
- ⑥ 綿ぼこりが発生しにくい（テレビへのホコリの吸着が少ない）
- ⑦ アトピーの反応が緩和される
- ⑧ 喘息・鼻炎の反応がない
- ⑨ 抗菌作用※大腸菌・黄色ぶどう球菌・サルモネラ・腸炎ヒブリオ※日本食料分析センター
- ⑩ 鳥インフルエンザウイルス感染価が一〇〇万分の一に※鳥取大学伊藤教授と共同研究

幻の漆喰®そとかべ



光熱触媒作用で「経年美家」を実現
外壁専用の幻の漆喰®そとかべは、光熱触媒技術を利用して汚れやすい外壁材をクリーンに保ちます。耐水・耐熱・耐変色・耐緑色化および耐カビ試験により、強靱さや耐久性を証明。時と共に味わいを増す「経年美家」の住まいを実現します。

音響熟成®木材



免疫力をアップする木「財」
南九州産の杉を、クラシック音楽を聴かせながらじっくりと常温で音響熟成したこだわりの木材です。木が本来持っている油分やエキスが残り、防菌・防カビなどの作用に加え、人間の免疫力をアップする働きがあるとされています。

音響熟成®木材うづくりの床



素足にやさしく心地いい床材
「うづくり」とは、木の年輪を浮き上げらせる加工法。自然な凹凸が足裏を心地良く刺激して血行を良くし、冷え症の方もご安心頂け、こどもたちの扁平足予防にも効果的です。また、凹凸が室内の光を拡散して目に優しく、眼精疲労を和らげます。

竹炭入り清活畳®



マイナスイオン効果が清々しく
6畳2間でドラム缶1本分の竹炭が入った「清活畳（せいかつたたみ）」。竹炭は化学物質を吸着する能力が備長炭よりも優れるとされています。い草の爽やかな香り・肌ざわりが、すがすがしい空間をつくります。

最新情報はウェブサイトで発信中 ぜひアクセスを！

本当の健康住宅、健康自然建材を知りたい方、シックハウスでお悩みの方、住むほどに愛着がわく自然素材の家づくりをお考えの方、ぜひご覧ください！

アクセスはこちらから
www.e-kaiken.com

カイケンコーポレーション 検索

KAIKEN
いまお伝え
したいこと

テーマパーク型見学工場オープン ～モデルハウスのご紹介～

前回の号ではさつま見学工場のオープンイベントについてお話しさせていただきました。今回は時を同じくして新しく誕生した「ゲストハウス」「ハイグレードモデルハウス」「コンセプトモデルハウス」をご紹介させていただきます。

さつま工場は周りを大自然に囲まれ、とても眺めの良い高台に位置しています。そのモデルハウス群が集まっている一画は、工場の敷地よりさらに6M程高い場所。その眺めもさらに格別になる環境です。モデルハウスエリアの入り口には池を配置。緩やかな斜路になったアプローチをゆつくりと上る感じで、両脇の広葉樹や自然を楽しまながら、木立の中を抜け通っていく印象です。視界が開けた先には、右手にハイグレードのモデルハウス、左手にコンセプトモデルハウス、そして一番奥にゲストハウスが佇み、皆様をお迎えしてくれます。

ではそれぞれの役割についてですが、まずは「ゲストハウス」から：一階には多目的に活用できる「工作教室」と、ゆつくりと商談や打合せができる、三種のデザインパターンに分けた「打合せルーム」があります。工作教室は、子ども達に木材の加工や組み立てを通じて「木育」を楽しんでもらったり、活花やその他の習い事など、趣味や学びの場として。打合せルームは、素材に囲まれながら、素材を体感しながら、打合せや相談、商談の場として、活用いただいております。そして二階には健康住宅セミナーや勉強会などが開催できる「セミナールーム」を配置。そして空気の違いがハッキリと体感できるように、あえて「新建材」F☆☆☆☆（フォースター）の小部屋を設けました。このように、ゲストハウスは利用する人やその目的に対して、幅広く応答する役割を担っています。

次に「ハイグレードモデルハウス」：変形した独特のデザインで、坪数は約100坪弱。一言でいえば「贅」を尽くした超高級仕様の住宅です。入って左側が第一リビングルーム。格別な自然の景観を余すところなく楽しんでいただく為窓を広く多く配置しました。勾配天井で縦の空間が高く、手づくりの暖炉も設置しています。屋根までの空間が抜けているので、構造木材の木組みの美しさが優しく目に映り込めてきます。音響熟成木材のフローリングにもオリジナルの加工を施しました。家に対して45度の角度をつけて貼り、一枚一枚のピッチも短く、製作にも施工にも手間を掛けました。豪華な質感と印象が生まれ、新たな可能性とデザインの幅が広がっています。

隣は音響熟成木材黒を全面的に使用したダイニングルーム。天井は「幻の漆喰」仕上げ。梁の一部を見せており、黒と白のコントラストを表現しています。キッチンはデザインと仕様の違うものを二台設置。まず一台はシビアな間仕切りの角度に合わせて、独特な変形デザインのキッチンで、こちらも言葉では言い表せないくらい、新しいデザインを感ぜさせる一台。その人その人に合わせた型にはまらない表現ができるのもオリジナルの手づくりの魅力です。

それでも出来る限り自然に近い無添加といえる家を建てたとして、安全で健康であるといえるのでしょうか。花粉症やアトピーなど、何かしらのアレルギーを持つ人口は3分の1以上ともいわれ、シックハウス症候群や化学物質過敏症も増えている現在は、食べ物や水、日用品だけでなく、家づくりにおいても家族や自分の体のために健康を考えた方が多くなっています。ビニールクロスが主流だった壁も、和紙や漆喰、珪藻土などの呼吸する素材が増え、合板使用の新建材から天然無垢材の床が増え、化学建材から発生するガスをなくそうと無添加で健康的な素材が選ばれるようになりました。しかし、本当の健康住宅かどうかの判断も難しいし、無添加だけでは健康な家とは言い切れないのです。

生活をしていく上で必要なもの、家具・家電・衣類などの生活必需品なくしては、ほとんどの方が不便と思われることでしょうか。では、家具・家電・衣類などの生活必需品から化学物質のガスが放散していることはご存知でしょうか？ それらを無添加の家に入れてしまうとどうなるか？。もう答えはお分かりですね！そうです、無添加の家は放散されたガスを吸収してしまい、今までと同じ不健康な家になってしまうのです。

では、どうすれば本当に健康な住宅をつくることができるのでしょうか？ そのためには、様々なものから放散されているガスを「吸着し分解する」必要があるのです。そうすることで本当の健康な住宅は生まれるのだと考えています。当社では「本当の健康住宅」を真剣に考え、「幻の漆喰」「清活畳」「音響熟成木材」という健康自然建材を開発しました。この健康自然建材をバランスよく使用することで、呼吸をし、化学物質を分解し、さらには清々しい空気を作り、快適で安全な住宅を生み出すことができました。また「幻の漆喰」においては、ホルムアルデヒド分解速度や鳥インフルエンザウイルスを100万分の1に抑制するなどの結果も得ています。

これこそが「引越した後も本当の健康住宅」なのです！

奥に続く廊下沿いには二つのトイレと洗面脱衣室、音響熟成木材の「浴室材」を貼った手づくりの浴室を配置。明るい雰囲気コンパクトな和室を挟んで、間接照明に趣向を凝らした寝室が続きます。一番北側の奥には第二のリビングルームをレイアウト。こちらは第一リビングルームとは少し違い、若干明るさのトーンを抑えた落ち着いた雰囲気演出。癒しの空間でゆつくりと読書に耽るような、そんな使用感をイメージしています。

とにかくどの空間をとってみても、言葉だけではその価値を表現することができません。むしろ実際に見学してその魅力に浸る以外にはない仕上がりには溢れています。それともう一つの見どころとして、離れに「パティールーム」を配置しています。仲間内で楽しく皿を開いたり、談笑したり、明るい笑顔の広がりが想像できます。窓を開放し、中庭と一体感を持たせることも可能で、ギターやピアノのミニコンサートなど、ハイスセンスな演出の期待値が膨らむスペースです。

最後はコンセプトモデルハウス：このモデルは「こちいいちやうどいいわが家らしい住まい」をコンセプトに誕生した、新しいブランド型住宅。素材は一切の妥協をせず、二方を使い方や表現の方法にオリジナルの工夫を施すことで、若い世代の方にも選択しやすい幅の広さを実現いたしました。弊社の素材は完全に差別化された、唯一無二の商材です。家づくりの際、要望や希望を全て叶えたい、どうしても手が届かなく…そんなことは少なからずあります。だからこそ、家族の将来のため、この素材の家にはどうしても住みたい、諦めきれない…。その思いに対する選択肢として、限られた施工方法や空間の中でも、例えば家族4人、その家の可能性を余すことなく引き出し、それぞれ自身のライフスタイルを120%楽しめる家、その理想を現実として体感していただくために生まれた建物なのです。しかし限られた空間とはいっても、玄関やトイレ、洗面脱衣室はゆとりを持たせ広々と確保しています。屋根までが一体となった縦の空間や背の高いオリジナルのハイドアは、実際の広さを何割も増して広く感じさせる、そんな嬉しい錯覚も引き起こしてくれます。まさに「こちいいちやうどいいわが家らしい住まい」なのです。

今回完成した建物は全棟、合板や集成材、ビニールクロス、輸入材、そして断熱材さえも使用せず建築された日本で唯一の、火災、地震、室内空気汚染から生命を守ることでできる住宅です。さつま見学工場、そのモデルハウスエリアでぜひ「空気がうまい家®」をご体感ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

カイケンコーポレーション株式会社
代表取締役社長 健康住宅アドバイザー 浦上 直

※コンセプトハウスでは体感宿泊も受付中です【要予約】
◎空気がうまい家特設ページ www.e-kaiken.com/concept_house/
◎さつま工場特設ページ www.e-kaiken.com/satsuma_factory/





音響熟成木材・幻の漆喰・清活畳を使用した、家族にやさしい「空気がうまい家」。全国に広がるその魅力を紹介します。

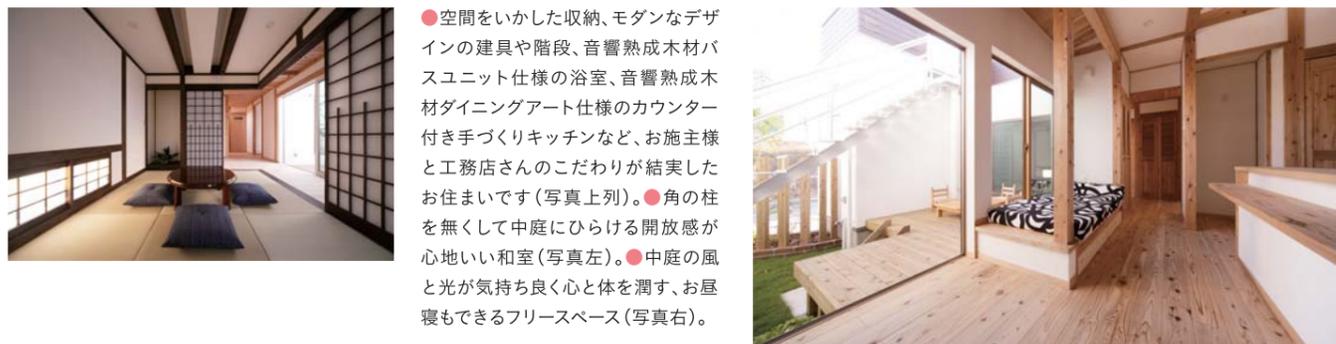
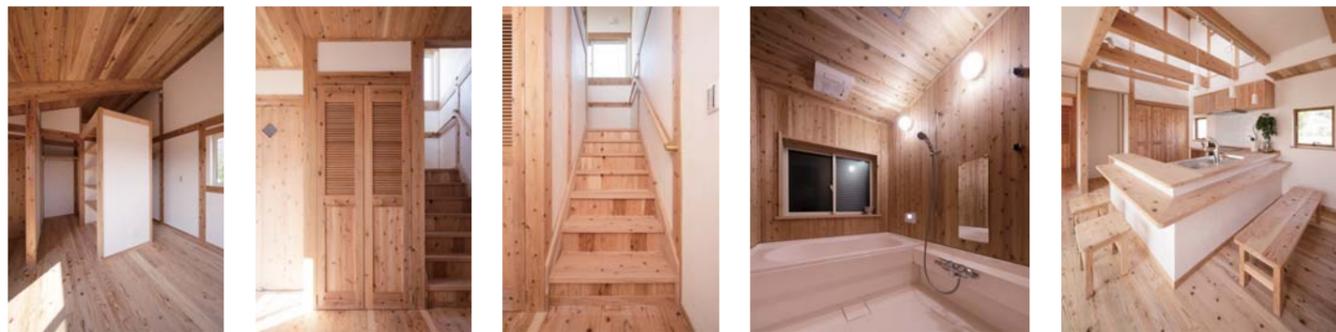


宮崎県 風と光の中庭が日々を織り成す質実爽健の家
O様のお住まい

モダンな感覚と和のテイストが融合したデザインが、質と美を兼ね備える幻の漆喰「そとかべ」の白で引立てられた一邸。趣味のいい中庭が広々とした居住空間の居心地を一層極めます。



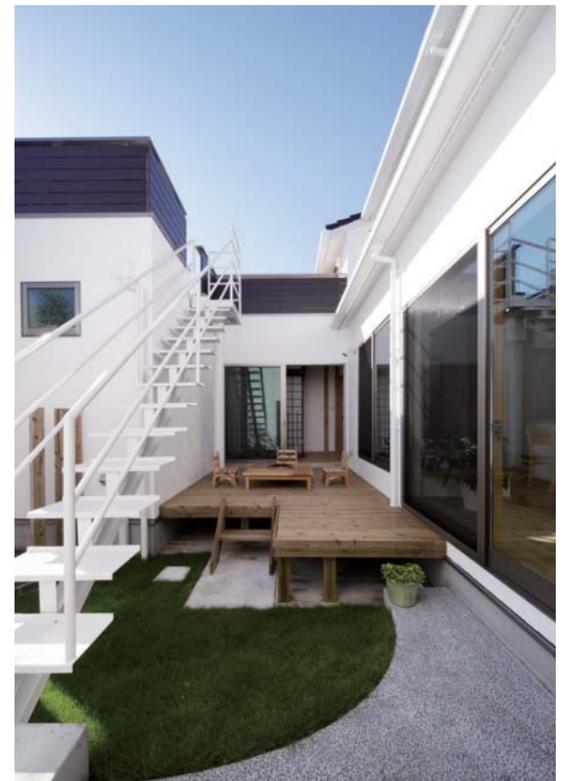
●「わが家へ帰る喜び」を実感させてくれそうな、夕刻の外観(写真上)。幻の漆喰が美しい土間駐車スペースは、家族の多目的スペースとしても重宝しそう(写真2段目右)。●外と内の空間が中庭でつながるO様のお住まいは、一日で、一年でうつろう、その景色が織り成す豊かな風情が暮らしを彩ってくれそうです(写真2段目左)。



●空間をいかした収納、モダンなデザインの建具や階段、音響熟成木材バスユニット仕様の浴室、音響熟成木材ダイニングアート仕様のカウンター付き手づくりキッチンなど、お施主様と工務店さんのこだわりが結実したお住まいです(写真上列)。●角の柱を無くして中庭にひらける開放感が心地いい和室(写真左)。●中庭の風と光が気持ち良く心と体を潤す、お昼寝もできるフリースペース(写真右)。



●優しい光が健康自然建材の素材感を際立てるリビング・ダイニング(写真上/下)。●中庭は2階バルコニーと結ばれています(写真右)。





●美しい木組みの眺めが愉しめる吹抜けの住空間は、この上ない開放感と居心地(写真左)。
●吹抜けの明るい光が心地良く空間を満たす玄関(写真上)

職人の志と技が創る威風堂々の健康住宅 F様のお住まい

堂々とした佇まいを誇るF様邸。外観デザインにも見てとれる細部へのこだわりは、室内の様々な設えにも息づき、大胆さと繊細さが見事に調和した質の高い住空間です。家造りに対する誇りと愉悅があればこそ、職人の志と技に満ちた一邸です。



●「縁」と「ウッドデッキ」が折衷された趣の場所は、外と内を結んで開きます(写真右)。
●音響熟成木材のキッチン収納も充実(写真下)。



●品のあるガラスの意匠が空間の細部にわたる丁寧な職人技と呼応し、独自の質の高さが創造されています(写真上)。
●木の命が生きる音響熟成木材の表情が存分に生かされた空間は、住むほどに味わいと愛着が増していきます(写真下)。
●建具や棚のひとつひとつ、トイレの腰壁など、こだわりも存分に(写真右/右下)。



●美しい芝生の中庭を囲む回廊のような敷地デザインが、自然の贅沢で心を潤すお住まい(写真上/左)。



北の大地に根ざした緑の回廊のある家 O様のお住まい

鮮やかな芝生と樹木に彩られた中庭を囲む回廊のように住居が配されたO様邸。春の息吹、夏の香り、秋の紅葉、冬の雪景色など、庭にうつろう北海道の四季を愛でながら日々の豊かさを育む、とっておきのお住まいです。



●家具や建具のあしらい、食卓の器、壺などの調度品のひとつひとつが丁寧に選ばれ、住空間と暮らしの品と質を高めています。施主様の確かな審美眼を感じますね(写真上/左)。



●味わいのある木目がやさしい音響熟成木材の天井に、お気に入りの照明。静かな窓の光と、幻の漆喰のやわらかな質感。いつまでも長居したくなる、くつろぎの場(写真左)。



●屋外の芝生と室内の清活畳の色合いが鮮やかに対を成し、目にも優しい居心地をつくり出しています(写真上左/上右)。



●エントランス空間をやわらかな美しさで彩る幻の漆喰のウォール。音響熟成木材と床に敷かれた石の風情も見事に調和します(写真上)。



小上がりの和室は何かと重宝するスペースです。

影響を受けているのは人だけではありません。生き物や植物にとっても空気環境は生きていく上でとても大事な要素です。植物が長持ちする、ペットの体調が良くなった、水槽で飼っている金魚や熱帯魚が長生きする、などなど…これまでも様々な内容や場面でお客様より体験をお聞きしています。

この田中様邸でも同じように「植物も以前の家では枯れていたけど、この家での植物は色艶がいんです。それに飼っている熱帯魚もこの家に移ってからは長生きしているんですよ」と奥様。家の環境が直接的な要因だとはっきり断定することはできませんが、周りの空気がきれいだと、植物にとってはもちろんのこと、水槽の水が汚れにくくなれば、それだけお魚も新鮮な酸素を取り込むことができるはず。万物にとって重要な空気。その環境を整えることが健康への近道です。



生物があるべき場所

空気がうまい家
人と暮らしをたずねて

2015 winter vol.47

◎ご両親
◎ご主人 ◎奥様
◎飛加ちゃん(14才)
◎音々ちゃん(9才)
2世帯住宅

山口県岩国市は平成18年3月20日、旧岩国市を含む8市町村が合併し、現在の岩国市が誕生いたしました。日本を代表する木造の橋「錦帯橋」が観光の名所として有名な地です。豊かな自然に囲まれた新岩国駅から車で30分ほどの場所に位置するのが、現在8年目を迎えている田中様邸。とてもゆったりとした住空間で、細かところまで様々なアイデアと工夫が散りばめられた2家族3世代が暮らす健康な住まいです。

夏涼しく、冬暖かい、その快適な生活環境はもちろんのこと、家づくりに込められた願いの通り、7年の生活の中で、家族の健康状態にも非常に良い影響が起っています。

家族の健やかなる健康のため…
その願いをこの家に込めました。
8年目を迎える我が家は、
たくさんの人々に愛され、
日々味わい深さを増しています。

山口県岩国市 ●新築

田中様のお住まい
●施工(有)旭建設



2世帯6人でわいわいにぎやか、健やかで心たのしい田中様ご家族。



リビングとウッドデッキが一体となって、開放感たっぷりの心地よさです。

生きている素材との暮らし

ご存知の方も多いかと思いますが、私たちの音響熟成木材は、どの商品においても健康を第一に考えた無塗装の商品。防カビ剤やコーティングなど、化学物質の塗布は一切行っていない素材です。化学物質の悪影響に晒されないことを目的としていますが、それ以前にこの素材は自ら油分を持ち、防菌してくれる素材でもあるので敢えて余計な加工を加える必要がないのも理由の一つです。但しもちろん、天然の素材ゆえに100%完璧ではありません。うっかりカビが生えてしまうこともあります。私も個人的に何度か経験したことはあるのですが、特にやっってしまうのが、観葉植物の鉢の裏。鉢裏から水が漏れていることに気付かず放っておくと、そこは見事に黒いカビになってしまいます。田中様のお父様とお母様もまさに同じ体験をされ、床に黒

いカビが生えてしまったのだとか。空気が流れず、乾燥しない状況なので、それは致し方ないことでもあります。しかし、面白いことにそれも時間を掛けて少しずつ薄くなってきているのだとか！私もこの現象を経験して改めて、音響熟成木材が生きているんだなあと感心したことがあります。細胞が破壊された木材では決してこのようなことは起こりません。「生きている素材」だからこそ納めることができるエピソードですね！



丸太の梁が見事！音々ちゃんも元気いっぱい！



お人柄が伝わる調度品に、お孫さんたちの心も和みそうです。



子どもたちは、お庭の樹々で四季を知ります。

家族の身体が喜ぶ

田中様邸は一階が親世帯、二階が子世帯に分けられた二階建てのつくり。それぞれに別々の玄関を設けてあり、適度な距離感を保ちつつも、お互いの存在はすぐ傍で感じることが出来ます。

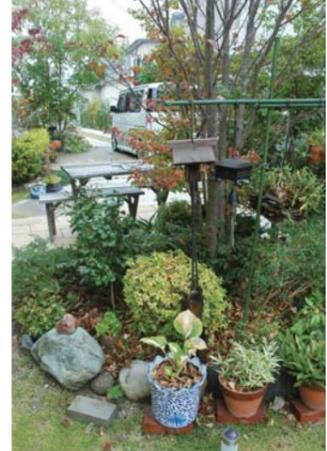
そんな一つ屋根の下で生活を共にされている田中様ご家族。もちろん同じご家族とはいえ三世代が集ると、皆さんの身体状況、日頃の生活スケジュールや環境、様々なものが異なってくるのは言うまでもありません。普段から別々の行動で別々の環境に触れる機会の幅は必然的に大きくなってしまいます。病気やストレスの影響を受けるシチュエーションも全く異なってくるため、体調管理が非常にシビアになってくるかと思われのが普通です。しかしながら7年が経過した今、お話を聞いてみると、むしろ逆のご意見を頂戴いたしました。

まずは子世帯ご主人の喘息の症状、当日は急遽なお仕事で直接お話を伺いすることはできませんでしたが、これまで起こっていた喘息の発作がなくなり、吸入



器など必要ではなくなりました。呼吸に関わる症状ですので、空気の違いが大きく影響しているのは間違いありません。子ども達にいたっては、病院に通うことがめっきりなくなりました。成長の過程も手伝ってか、病気と闘う免疫力が高まっている様子が伺えます。以前のお住まいでは体調を崩すことが多かったお父様も、この家ではとても快適に、風邪にもかかりにくくなったとお喜びの様子。7年経った今でも身体に対するプラスの影響がしっかりと記憶に刻まれているのは嬉しいと確認できます。

◎緑がいっぱいのお庭がいい感じ/個性的な外観デザイン◎



とってもかわいくてすてきな飛加ちゃん(左)と音々ちゃん(右)のお部屋。ふたりともこのお家が大好きで、とってもだいじにお部屋を使っているようです。うれしいですね～！

●長時間色々なところをご案内いただき、本当に皆様、家に対する愛着に満ち溢れているのが深く理解できた時間でした。7年の歳月を経た現在でも、さらに健康の輝きは色あせることはありません。むしろこれからご家族と共に、家自身も深みを増していくこと、素晴らしいか改めてお話を伺いにいたらいなと思えます！田中様、本当にありがとうございました！



空気が
うまい家
人と
暮らしを
たずねて

2015 winter vol.47

普 段「施設」に対して私たちが抱いている常識的なイメージを覆すあたったかい空間。健康を最優先に考え、厳選した素材選びから形成されているのが、「きずき新緑」です。



取材当日は、穏やかな天気恵まれ、陽射しのぬくもりが心地いい一日でした。

のびのびと心の底から
リフレッシュできる、空気がうまい
サービス付き高齢者向け住宅。
経年変化が楽しみです！



施設長の内堀さんとスタッフの高木さん。にこやかな笑顔が印象的でした。

サービス付き高齢者向け住宅（サコージュ）とは、介護・医療機関と連携し、高齢者の安心・安全を支えるサービスを提供するバリアフリー構造の施設。きずき新緑様では住宅の広さや設備、バリアフリー、食事提供といったすべての条件を整えると共に、心と身体をケアする専門家による安否確認や生活相談サービスを提供することにより、高齢者の皆様が安心して暮らすことが出来る環境を整えています。

この施設の施工から運営にいたるまでの総母体となっているのが、北海道帯広市で活躍する工務店、(株)北のハウスさん。9月に完成、オープンを迎え、数多くの来場者の方が訪れました。まだ完成したばかりとはいえ、その注目度は大きく、これからの経年変化が非常に楽しみです。

壁には「幻の漆喰」、床と建具、家具の一部には「音響熟成木材」が採用され、受ける印象はまるで二戸建ての住宅の様です。圧迫感は一切感じさせず、のびのびと、心の底からリフレッシュできるような、素材のあたたかさがいっぱいに広がっています。もちろん最初にご説明した通り、一人人の住宅ではありません。各部屋のプライベートは

きずき新緑様

● 施工(株)北のハウス

北海道帯広市 ● 新築施設

「空気がうまい」きずき新緑様の空間の心地良さが、これからの施設のスタンダードとなればいいですね。経年変化も楽しみです。



音響熟成木材と幻の漆喰が使われた空間は、おにも気にならず、快適で心地よい「空気がうまい」施設です。上の写真のチェアは、音響熟成木材製のものです。



取材当日は、この「きずき新緑」の施設長、内堀仁志さんに細かくご案内いただきました。元々は他種のご職業に就かれており、今回はご縁から、この施設長として運営に尽力なさっています。素材と空間を目の当たりにし、ご自身で体感されるのも、この施設が初めてのことで、さすがお話しただく言葉には、長年この空間を知っているような、愛着のこもった印象が伝わってきます。各部屋、スペース、陽の入る場所や気持ちよく過ごせる時間帯、この場所の魅力を存分にアピールしてくださいます。スタッフとして働かれている高木さんも一緒に、これからどんなご縁があるのか、またこの場所がどのように変化を遂げていくのか、とても楽しみにされている様子でした。

まだスタートしたばかりのサコージュ「きずき新緑」。現時点では特別な体験談をご紹介することはできないのですが、これから入所者の方々が増え、1年後、2年後と年数が経過するにつれ、この環境の真の素晴らしさが表れてくることでしょう。また継続して取材を重ねて参りたいと考えています。

ご協力いただきました皆様方、本当にありがとうございました。これからのご盛栄を心よりお祈りし、このような施設がもっと広がっていくことを切に願います。



独特のツヤがある音響熟成木材「うづくりの床」。すべりにくく、高齢者の方にも安心です。



音響熟成木材の手摺は、あたたかく優しい手ざわり。

確保されているとはいえず、一般的な家とは比べ物にならないほど、この建物には多種多様、多くの方々が訪れることと思います。そこで気になるのが空気環境の問題。入所者の皆様の日々の生活があり、尚且つ多くの方が出入りされる建物ともなれば、それだけ空気も様々な要因にさらされ、新鮮さを保てなくなります。これから、どのような変化を遂げていくかはあくまで想像になりますが、長崎県佐世保市にあるグループホーム「菜の花の家」の例を踏まえると、独特のニオイや生活臭を感じさせない、柔らかな落ち着いた空気を常に保つてくれることと期待しています。(抜粋記事参照)

グループホーム

「菜の花の家」様

長崎県佐世保市



入所者の入れ替えが
ほとんどない
不思議なグループホーム

「幻の漆喰」、「音響熟成木材」、「清活量」が一般住宅以外で初めて全面的に使用されたケースとなった「菜の花の家」。「加齢臭や消毒の臭いがない」、「入所者の方々がいつまでも元気」と評判を呼び、多くの見学者が訪れています。

SAIN 2015 WINTER ISSUE vol.47 発行●カイケンコーポレーション株式会社 〒八二四〇一七二福岡市早良区野芥二の二七の五 電話〇九二(八七四)六一一〇
© KAIKEN Co. All Rights Reserved. 【季刊】年4回3月6月9月12月発行 ※無断転載 複製を禁じます



音響熟成木材 手づくりキッチン ● www.onkyojyukusei.com

お問い合わせは●カイケンコーポレーション健康自然建材 正規取扱店